

## 第4回 ミライシコウ金沢 第2次案内

### I. 主催・共催・主管・後援

主催 金沢大学

共催 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット

一般社団法人金沢大学教育 NewPlatform

主管 金沢大学附属高等学校 ミライシコウ金沢実行委員会

後援 石川県教育委員会

### 2. 会場

金沢大学 角間キャンパス 自然科学大講義棟・自然科学本館 1F

〒920-1192 石川県金沢市角間町

### 3. 日時

令和8年3月14日(土) 9:20~16:00

タイムテーブル

時間	内容
8:50~9:20	受付
9:20~9:50	開会行事
10:00~12:00	口頭発表(プログラムA) 高校生国際会議(プログラムB) 探究ラウンドテーブル1(プログラムC)
12:00~13:00	休憩・ランチョンミーティング(教員対象)
13:00~15:30	ポスター発表(プログラムA) 探究ラウンドテーブル2(プログラムC)
15:30~16:00	全体会・閉会行事

### 4. 実施内容

#### 〈プログラムA 高校生研究成果発表会〉

##### ① 目的

- ・高校生が金沢大学のアカデミックな環境で研究成果を発表し、専門家の助言や生徒同士の交流、高校・大学の連携による支援を通して、探究を深化させる場とします。
- ・ファシリテーターの育成もこのプログラムの重要テーマです。発表者だけでなく、参加者全員がファシリテーターとなり、議論の活性化や参加者のアイデアを引き出し、合意形成や課題解決の支援を行います。

## ② 分科会

- 1. 人文科学(文化・芸能・歴史)
- 2. 生活(家庭・衣食住・経済)
- 3. 地域課題・観光
- 4. 教育
- 5. 国際(使用言語は英語のみ)
- 6. 保健・多様性・共生
- 7. 環境・防災
- 8. 化学・生物
- 9. 物理・ものづくり
- 10. 数学・情報

## ③ 形式

発表形式は、口頭発表(午前)またはポスター発表(午後)です。応募段階で口頭発表が多い場合は、ポスター発表に回ってもらうことがあります。以下、詳細を説明します。

### 4-1 口頭発表について

- ・口頭発表は15分(発表8分 質疑応答7分)。発表数は午前中の各分科会で8名。10分科会で発表は80名となります。口頭発表の枠は限られているため、参加校の状況(バランス)を考慮し、運営側で決定させていただきます。※口頭発表ができない場合は、ポスター発表となります。
- ・口頭発表者は、可能な限り会場に準備されたパソコンを使用してください。当日データ(パワーポイント、PDFファイルなど)をお持ちいただき、各分科会担当の大学生に渡してください。ご自身のパソコンで発表する場合は、発表の前に接続確認をお願いします。接続端子は HDMI、VGA となります。その他の変換ケーブル等はご自身で用意してください。
- ・自分の発表が終わったら、次の発表の司会＆ファシリテーターを担当します。事前に司会＆ファシリテーターのマニュアルを配布しますので、よく読んで議論が活性化するような声掛けをしてください。
- ・大学生には進行補助・機器設定のサポートをお願いしています。ファシリテーターの役割で大学生に相談をしても構いません。

### 4-2 ポスター発表について

- ・ポスター発表は1ターム15分(発表5分 質疑応答10分)を数回行う予定です。発表件数が決まり次第、何ターム行うかを決定します。
- ・A0 または A1 サイズのポスターを作成してください。
- ・分科会単位で発表を募集しますが、発表自体は分科会単位で行いません。
- ・自分の発表が終わったら、次の発表のファシリテーターを担当します。事前にファシリテーターのマニュアルを配布しますので、よく読んで議論が活性化するような声掛けをしてください。
- ・大学生にはファシリテーターのサポートをお願いしています。大学生と協力して議論を活性化させてください。

## ④ 探究奨励賞

分科会ごとに1～2本探究奨励賞を授与予定です(表彰状は後日郵送します)。

## ⑤ 募集人数

研究成果発表会の発表申し込み枠は、連携校、連携協力校、一般校で異なります。連携校・連携協力校の発表枠は、学校宛に送付された書類を御覧ください。一般校の発表は2枠です。

## 〈プログラムB 高校生国際会議 Youth and Climate Action Conference 2025〉

### ① 開催の趣旨・目的

気候変動は、環境問題であると同時に、社会的・経済的な不平等と深く結びついた課題です。その影響は、国

や地域、世代、立場によって異なり、とりわけ若者や将来世代に大きく及びます。本イベントでは、気候変動に関する世界の動向や国際的な議論を学ぶとともに、「気候正義(Climate Justice)」の視点に焦点を当て、誰がどのような影響を受けているのかを考えます。参加者がグローバルな課題と地域の現実を結びつけ、自分たちにできる行動を考える第一歩となることを目指します。

## ② 学びのポイント

### 1. グローバルな視点からの学び

世界規模で進む気候変動と、それに伴う不平等や格差について、国際的な議論や政策動向を学びます。国際会議における気候正義の位置づけや、若者の関与の重要性について理解を深めます。

### 2. 地域への適用

気候変動の影響が地域ごとに異なることに着目し、身近な地域で起きている課題を整理します。

### 3. 持続可能な社会に向けた行動

金沢や能登で進められている研究や課題をテーマに、気候変動と社会的な公平性との関係について学びます。ワークショップを通じて、自分たちの地域における課題を共有し、具体的なアクションにつなげます。

## ③ イベントの内容

### 1. 専門家による気候変動に関する世界の動向と、気候正義(Climate Justice)をめぐる国際的な視点とローカルな視点での議論とレクチャー

### 2. COP30 参加学生によるプレゼンテーション

### 3. ワークショップ・意見交換

## ④ 時程：10:00～12:00

## ⑤ 対象：高校1年生

## ⑥ 募集人数：高校生国際会議の申し込み数は1校当たり生徒最大4名まで参加可能です。

### 〈探究ランチョンミーティング〉

探究に関するランチョンミーティングを行います。少人数のグループに分かれて意見交換をしながら、探究活動への支援について情報交換を行い、各学校における「探究活動のあり方」を考える機会とします。

## ① 時程：12:00～13:00

## ② 対象：各学校の教諭

こちらは、申し込みは必要ありません！

### 〈プログラムC 第12回 金沢大学高大接続ラウンドテーブル〉

## ① 開催の趣旨・目的

探究学習で培われる課題発見力やそれを解決・解明する力は、高校段階で完結するものではありません。これらの力は、大学での専門的な学修や、社会における実践的な課題解決の場面においても、継続的に活用される基盤的能力です。本イベントは、探究学習の成果だけでなく、その過程や今後のあり方も含めて議論し、探究学習の学びを深め、今後につなげることを目的として実施します。

## ② 学びのポイント

### 1. グループワーク

各グループ(6名・予定)に分かれて、発表やディスカッションを行います。ラウンドテーブルのほとんどの時

間はグループワークに割り当てます。そのため、一人ひとりが落ち着いて意見を出し合い、しっかりと議論することができます。多様な高校、多様な研究間で意見交換できるよう、グループを編成します。

## 2. 大学生ファシリテーター

各グループには、金沢大学の大学生がファシリテーターとして参加します。ディスカッションに慣れていない高校生も、ファシリテーターがサポートしてくれますので、安心してください。また、ファシリテーターからは、大学の様子や研究についての話が聞けるので、大学や社会への意識を高めることができます。

### ③ イベントの内容

1. 探究学習の発表と質疑応答
2. グループディスカッション：テーマ「“探究”を探究する」

### ④ 時程

1. 午前の部 10:00～12:00（対面のみ）
2. 午後の部 13:00～15:00（ハイブリッド（対面とオンライン））

\* 内容はどちらも同じです。\* 遠方の方など特別な理由がある方に限り、オンライン参加を認めます。石川県内の参加者は原則対面での参加をお願いします。

### ⑤ 対象：全学年

### ⑥ 募集人数：午前の部・午後の部のともに各 30 名

\* 午前の部、午後の部を含め、1 校当たり生徒最大 6 名まで参加可能です。

### ⑦ 注記

高大接続ラウンドテーブルは午前の部、午後の部に分かれて開かれますが、指定できません。研究成果発表会や高校生国際会議にも参加を希望する場合、どちらにも参加できるように、ミライシコウ金沢実行委員会において調整いたします。

例：研究成果発表会（ポスター発表）に参加する場合、高大接続ラウンドテーブルは午前の部に割り当てます  
例：高校生国際会議に参加する場合、高大接続ラウンドテーブルは午後の部に割り当てます

高大接続ラウンドテーブルは、金沢大学 KUGS 高大接続プログラム（課題レポート「大学での学び」）の対象です。KUGS 高大接続プログラムを修了すると、KUGS 特別入試の出願資格を得られます。詳しくは <https://kugspro.adm.kanazawa-u.ac.jp/> をご覧ください。

## 5. 申し込み方法

プログラム A、B の申し込みとプログラム C の申し込み先は異なるので注意してください。プログラム A、B とプログラム C の両方を希望する方は、それぞれ申込みをしてください。

### <プログラム A、B の申し込み>

#### 第1次申し込み（2月6日（金）まで）

申し込みは学校単位でお願いします。各学校の申し込み担当教諭の情報を登録します。右のグーグルフォーム（<https://forms.gle/Y1D5w7jG4MhwruZG6>）より登録してください。登録された学校に、第2次申し込みのファイルをメールで送信します。



## 第2次申し込み(2月13日(金)まで)

送信した第2次申し込みのファイルに必要事項を記載し、以下のメールアドレスに送信してください。

申し込み先メールアドレス: kushs.staff1947@gmail.com

## 発表資料のアップロード手続き(対象は高校生探究成果発表会参加者のみ)

本大会では、e-museumと呼ばれるサイトに発表資料を集め、参加者が閲覧できるようにしています。

助言者が事前に閲覧するため、発表資料を3月6日(金)までにe-museumにアップロードしてください。

e-museumのアップロードに必要なマニュアルは、申し込み担当教諭に事前にメールで送信します。

アップロードの受付期間は【令和8年2月16日(月)~3月6日(金)】です。

必要事項を記載して、所定の発表概要(200字)を埋めて、発表用資料(スライド資料など)をアップロードしてください。手続きなど分からないうがあれば、以下のメールアドレスに問い合わせてください。3月9日(月)~13日(金)は、助言者が閲覧する期間となりますので、アップロードができません。)

## <プログラムCの申し込み>

申し込みは生徒本人が自分自身で行うようお願いします(学校単位での申し込みではありません)。入力欄には、各学校の指導教諭の先生の氏名と連絡先を入力する欄があります(指導教諭の先生にも、生徒と同じ情報をお送りします)。参加を希望する生徒と事前に連絡を取り、右のグーグルフォームより登録するようお伝えください。



・ラウンドテーブルは個人単位での募集及び参加となります(探究活動をグループで行なった場合も、グループ単位での参加はできません)。同じグループで探究活動を行った複数の高校生が個人として申し込みいただくことは問題ありませんが、多くの方が参加を希望されている場合、多様な高校、多様な研究間での意見交換を重視するという観点から、同じグループで探究活動を行った方は抽選で代表者1名の参加とさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

- 申し込み期限:

一次締切:2月27日(金)17時

二次締切:3月6日(金)17時

一次募集、二次募集ともに、申込先(QRコード)は同じです。

募集枠を超える応募があった場合は抽選とします。また。その場合、一次締切までの申込者優先します。

結果は申し込んだ方全員にお知らせします(3月2日(月)以降順次)。

- 発表資料のアップロード手続き

参加者に対して、別途、メールをお送りします。3月12日(木)17時までに、指定先にファイルをお送りください(PDF、Word、またはPowerPointのファイル)。上記形式以外のファイルを用いる場合はメールにてご相談ください。

- 問い合わせ先:金沢大学高大接続コア・センター

E-mail:kugspro@adm.kanazawa-u.ac.jp

## 6. 個人情報の扱い

本プログラムの実施にあたり、生徒の活動を撮影し、ホームページや研究冊子に掲載させていただくことにご理解、ご承諾いただきますようお願いいたします。

成果発表会の発表者は、発表概要と発表用資料をすべて e-museum(オンライン上の成果物閲覧集)にアップロードさせていただくことにご理解、ご承諾いただきますようお願いいたします。e-museum は、ミライシコウ金沢に参加した学校を対象に閲覧できるようにします。

## 7. 注意事項

・当日は、金沢大学 自然科学本館の1Fにて、8:50~9:20より受付をします。

生徒控室や引率教員控室をご用意しています。貴重品の管理は各校でお願いします。

・当日は、金沢駅から金沢大学への北鉄バス臨時便(4便)を手配しています。貸切バスではなく、一般の方も乗車しますのでご注意ください。

金沢駅東口バスターミナル8番のりば 第1便 8時30分出発 (← 運行時間は未定)

金沢大学 16時10分出発予定

・各学校の先生の引率が参加条件となります。※プログラムCのみの場合は教員の引率は不要です。

・午前中のみ参加、午後のみ参加などの要望があれば、事前にお知らせください。

・当日は、各自で昼食をご用意ください。

・他人の発表スライドやポスターの撮影に関しては、発表者の許諾を得てください。また、個人が特定できるような写真・動画の取り扱いについては十分にご配慮いただき、SNS等への公開はご遠慮ください。

## 8. 連絡先 金沢大学附属高等学校 〒921-8105 石川県金沢市平和町1-1-15

MAIL:kushs.staff1947@gmail.com TEL:076-226-2154(代表)

### 【今後の流れ】

2月6日(金)まで	第1次申し込み(担当者登録)
2月13日(金)まで	第2次申し込み受付期間
3月2日(月)	実施要項を各学校にメールにて送信
3月6日(金)まで	e-museumにアップロード完了
3月9日(月)~3月13日(金)	e-museum公開
3月14日(土)	ミライシコウ金沢